

## ①経営体の概要

- 所在地:宮崎県門川町
- 経営体名:K.. Tfarm
- 栽培作物:ミニトマト  
(高軒高による養液栽培)
- 施設面積:27a



【ハウス外観】

## ②導入技術・システム(商品名・サービス名と企業名)

- 総合環境制御システム  
(温度・湿度・照度・CO2濃度測定・窓の開閉等)
- 菜援(SAIEN)[神港テクノス社(株)]



【管理モニター】



【制御装置(一部)】

## ③導入の経緯

- 栽培管理において、経験と勘だけに頼ってものを数値化することにより、栽培経験の浅い従業員でも年間を通して安定した品質で計画的な出荷を可能とするため。

## ④導入に当たり活用した補助事業等(国、県)

- 平成29年度産地パワーアップ事業(国)

## ⑤導入してどうだったか(その1 導入前との比較、効果)

## 【導入後の効果】

- ハウス内の環境データがスマホに共有出来るため、夜中などでもハウス内の環境がわかり、設定温度変更や窓開閉等の操作が適時でき省力化につながるとともに気分的にも安心できた。



【ハウス内】

- システムを導入したことにより、きめ細やかな管理につながり、所属するミニトマト部会の平均単収に比べて1.5倍~2.0倍程度の増収があった。
- 従業員でもデータを確認することで栽培管理の共有化を図ることができた。

## ⑥導入してどうだったか(その2 改善してほしい点、課題)

## 【課題等】

- 更なる収量アップのためヒートポンプの導入を考えている。
- システムに適正な温度やCO2濃度を自分の判断で設定する必要があり、試行錯誤の日々であるが、消費者のため更なる品質向上を図りたい。